

感染症ニュース！

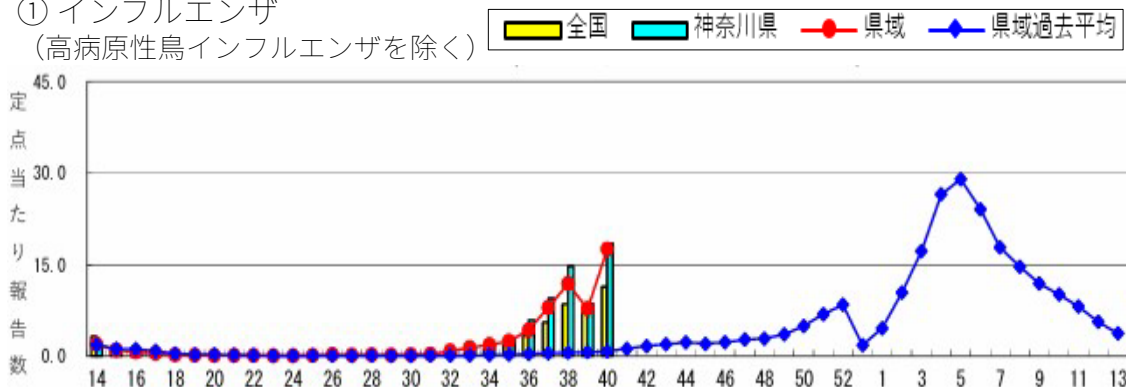
令和8年10月号

神奈川県および国内外で
気になる感染症を掲載しています。

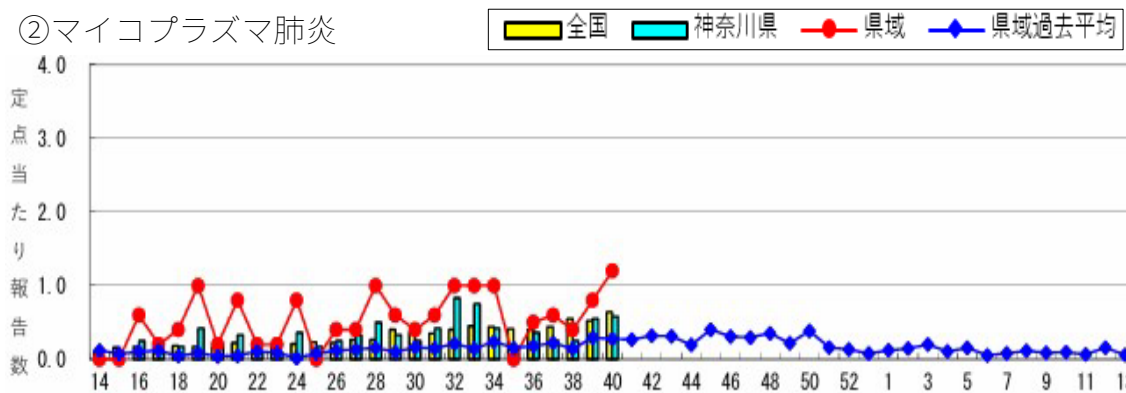
*県域とは、神奈川県内の市町村のうち横浜市、川崎市、相模原市を除いた地域です。

★ 9月の注目感染症

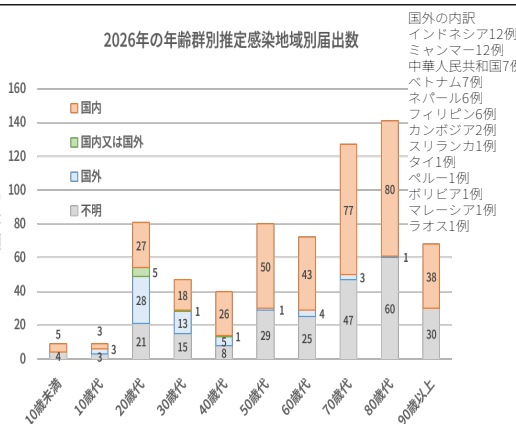
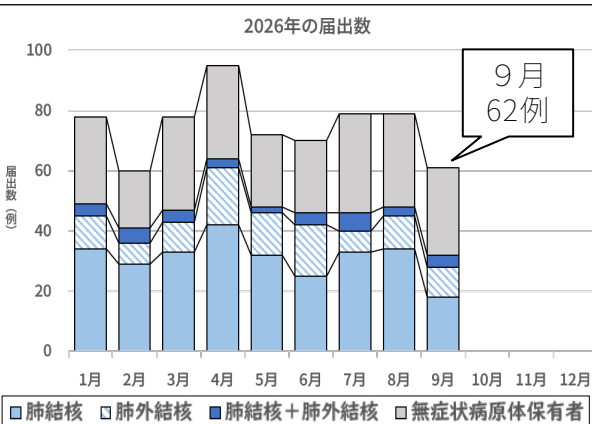
① インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)



② マイコプラズマ肺炎



★ 結核の発生動向 (10月1日時点)



9月の届出数は62例でした。2026年の累計患者数は674例となりました。(疑似症患者2例を含みます。)



衛生博士

★ 国内・海外で気になる感染症をご紹介します

- ・令和8年9月5日、宮城県は県内で初めて**重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)** 患者の発生が確認されたと発表した。全国的に感染者が増加している状況にあり、本件では、宮城県内での感染が推定される。SFTSはSFTSウイルスによる感染症で、発熱や消化器症状などを呈し、重症例では出血傾向や意識障害を伴い、死亡することがある。日本では2013年以降、西日本を中心に患者が確認されている。予防法はマダニに刺されないために忌避剤の使用や肌の露出を避ける、感染した野生動物やペット、患者の体液との接触を避けることである。(宮城県 記者発表資料、JHS感染症情報提供サイト 2026年10月1日アクセス)
- ・アメリカ合衆国ペンシルベニア州保健局は、2026年の**麻疹**患者数が1078人に達したと発表した。累計入院数は207人、麻疹関連死亡数は累計5人となり、ワクチン未接種の麻疹患者数は1074人で全体の99.6%となっている。4月下旬の流行開始以来、州の保健当局は影響を受けている地域で198回の臨時ワクチン接種クリニックを開設し、5,700回以上のMMRワクチン接種を行った。今後数週間から数か月にわたり、さらに数十回のワクチン接種クリニックが開設される予定となっている。(ペンシルベニア州公式ウェブサイト 2026年10月9日アクセス)

衛生
ちゃん



神奈川県衛生研究所 感染症情報センター が作成しました。
お問合せはこちらまで↓↓
TEL:0467-83-4400(代表) FAX:0467-89-5211(企画情報部)



感染症情報
センターHP